解析学および演習B 演習問題

(2018年9月20日)

学生番号

名前

問題 1.1.

 $k,l \in \mathbb{N}$ に対して、次の積分を計算せよ.

$$\frac{1}{\pi} \int_{-\pi}^{\pi} \cos(kx) \cos(lx) \, dx, \qquad \frac{1}{\pi} \int_{-\pi}^{\pi} \cos(kx) \sin(lx) \, dx, \qquad \frac{1}{\sqrt{2}\pi} \int_{-\pi}^{\pi} \cos(kx) \, dx, \\
\frac{1}{\pi} \int_{-\pi}^{\pi} \sin(kx) \sin(lx) \, dx, \qquad \frac{1}{\sqrt{2}\pi} \int_{-\pi}^{\pi} \sin(kx) \, dx \qquad \frac{1}{2\pi} \int_{-\pi}^{\pi} dx$$

解析学および演習B 演習問題

(2018年9月28日)

学生番号

名前

問題 2.1.

$$f(x) = x (-\pi < x < \pi)$$
 を Fourier 級数に展開せよ.

問題 2.2.

$$f(x) = x^2 (-\pi < x < \pi)$$
 を Fourier 級数に展開せよ.

解析学および演習B 演習問題

(2018年10月5日)

学生番号

名前

問題 3.1.

 $f(x) = x^3 (-\pi < x < \pi)$ を Fourier 級数に展開せよ.

問題 3.2.

$$f(x) = |x| (-\pi < x < \pi)$$
 を Fourier 級数に展開せよ.

解析学及び演習B演習問題 (2018年10月12日)

学生番号

名前

問題 4.1.

$$f(x) = \begin{cases} -1 & (-\pi < x < 0) \\ 1 & (0 \le x < \pi) \end{cases}$$
 のグラフを書け、つぎに、この関数 f を Fourier 級数に展

開せよ. 得られた Fourier 級数に x=0 を代入した値が $\lim_{t\to+0} \frac{f(t)+f(-t)}{0}$ となることをた しかめよ.

問題 4.2.

$$f(x) = e^x (-\pi < x < \pi)$$
 を Fourier 級数に展開せよ.

(2018年10月19日)

学生番号

名前

問題 **5.1** (Legendre 多項式).

$$P_0(x)=1, P_1(x)=x, P_2(x)=\frac{1}{2}(3x^2-1), P_3(x)=\frac{1}{2}(5x^3-3x)$$
 とおく. $m,n=0,1,2,3$ について

$$\int_{-1}^{1} P_n(x) P_m(x) \, dx$$

を計算せよ.

答え

$$\int_{-1}^1 P_n(x) P_m(x) \, dx = \frac{2}{2n+1} \delta_{mn}$$

(2018年11月9日)

学生番号

名前

問題 6.1.

 $\alpha>0$ とする. $|x|^{-\alpha}\in L^2(-\pi,\pi)$ となるための α の条件を求めよ.

学生番号

名前

(2018年11月16日)

問題 7.1.

関数 $f: (-\pi,\pi) \to \mathbb{R}$ の奇関数部分 f_{odd} , 偶関数部分 f_{even} をそれぞれ $x \in (-\pi,\pi)$ に対して

$$f_{\text{odd}}(x) := \frac{f(x) - f(-x)}{2}, \quad f_{\text{even}}(x) := \frac{f(x) + f(-x)}{2}$$

で定める.

- (1) $f_{\text{odd}} + f_{\text{even}} = f$ を示せ.
- (2) f_{odd} が奇関数であること, f_{even} が偶関数であることを示せ.

問題 7.2.

Euler の公式 $e^{i\theta} = \cos \theta + i \sin \theta \ (\theta \in \mathbb{R})$ と複素数における指数法則をみとめて次を示せ.

(1)
$$\cos(\theta) = \frac{e^{i\theta} + e^{-i\theta}}{2}$$
, $\cos(\theta) = \frac{e^{i\theta} - e^{-i\theta}}{2i}$, $(\theta \in \mathbb{R})$

(2) $\cos(\theta_1 + \theta_2) = \cos\theta_1 \cos\theta_2 - \sin\theta_1 \sin\theta_2$, $\sin(\theta_1 + \theta_2) = \sin\theta_1 \cos\theta_2 + \cos\theta_1 \sin\theta_2$ $(\theta_1, \theta_2 \in \mathbb{R})$

(2018年11月30日)

学生番号

名前

問題 8.1.

複素数値 L^2 空間 $L^2(-\pi,\pi;\mathbb{C})$ を

$$L^2(-\pi,\pi;\mathbb{C}) := \left\{ f: (-\pi,\pi) \to \mathbb{C}, \operatorname{Re} f, \operatorname{Im} f \$$
は可測関数, $\int_{-\pi}^{\pi} |f(x)|^2 dx < \infty \right\}$

と定める. $f,g\in L^2(-\pi,\pi\,;\,\mathbb{C})$ に対して, f,g の $L^2(-\pi,\pi\,;\,\mathbb{C})$ 内積を

$$(f,g)_{L^2(-\pi,\pi;\mathbb{C})} := \int_{-\pi}^{\pi} f(x)\overline{g(x)} dx$$

で定める. このとき, $\left\{\frac{1}{\sqrt{2\pi}}e^{ikx}\right\}_{k=-\infty}^{\infty}$ が $L^2(-\pi,\pi\,;\,\mathbb{C})$ の正規直交系となることを示せ. ただし, $i=\sqrt{-1}$ は虚数単位である.

(2018年12月7日)

学生番号

名前

問題 9.1.

次の Fourier 変換を求めよ.

(1)
$$f(x) = \begin{cases} 1 & a < x < b \\ 0 & それ以外 \end{cases}$$

(1)
$$f(x) = \begin{cases} 1 & a < x < b \\ 0 & それ以外 \end{cases}$$
(2) $k > 0$ に対して $f(x) = \begin{cases} e^{-kx} & x > 0 \\ 0 & x \le 0 \end{cases}$

(2018年12月14日)

学生番号 名前

問題 10.1.

次の Fourier 変換を求めよ.

(1)
$$f(x) = \begin{cases} x & 0 < x < a \\ 0 & それ以外 \end{cases}$$
(2)
$$f(x) = \begin{cases} |x| & -1 < x < 1 \\ 0 & それ以外 \end{cases}$$

(2)
$$f(x) = \begin{cases} |x| & -1 < x < 1\\ 0 & それ以外 \end{cases}$$

解析学及び演習B 試験で配布する資料

関数 $f: (-\pi,\pi) \to \mathbb{R}$ の Fourier 級数とは

$$f(x) = \frac{a_0}{2} + \sum_{k=1}^{\infty} (a_k \cos(kx) + b_k \sin(kx))$$

の右辺の級数であった. ここで,

$$a_k := \frac{1}{\pi} \int_{-\pi}^{\pi} f(x) \cos(kx) dx, \qquad b_k := \frac{1}{\pi} \int_{-\pi}^{\pi} f(x) \sin(kx) dx$$

は f の Fourier 係数とよぶ.

二乗可積分関数のなす空間 $L^2(a,b)$ を

$$L^2(a,b) := \left\{ f: (a,b) \to \mathbb{C}, \ \exists \|\|g\| \|\|f(x)\|^2 dx < \infty \right\}$$

で定める. $f,g \in L^2(a,b)$ に対して

$$(f,g)_{L^2(-\pi,\pi)} := \int_a^b f(x)\overline{g(x)} dx$$

と定める.

可積分関数 $f: \mathbb{R} \to \mathbb{C}$ に対して, f の Fourier 変換 $\mathscr{F}[f]$, \hat{f} を

$$\mathscr{F}[f](\xi) = \widehat{f}(\xi) := \int_{-\infty}^{\infty} f(x)e^{-2\pi i x \xi} dx, \quad \xi \in \mathbb{R}$$

で定める.